

イチオシイベント
2006 年 11 月 12 日

粋な笠間、粋な東日本大会！

2006 年 11 月 12 日 第 32 回東日本大会（茨城県笠間市）

宮城島俊太

主催・公認制度が大きく変わる今、JOA 主催で行う最後の東日本大会が茨城県笠間市にて開かれる。

粋な町、笠間で開かれるこの大会は懐かしくも新しい、安心して楽しめる大会に。

■ JOA 主催？ 公認？ ■

今年度より JOA 主催・公認大会の制度は大きく変わり、JOA の主催大会は今後「全日本大会」と「全日本リレー」のみとなります。今年の東日本はその例外として JOA 主催で行われます。来年度以降は東西の名を冠した大会は「名前をつけてもいい」という程度なので、ひょっとしたら「東日本大会」はしばらくないかもしれません。

そんな今年の東日本は旧制度での JOA 主催大会としての大会になりますが、中身的にはいい所取り、安心して参加できる大会を目指しています。

■ 今回の地図の名前は？ ■

今回のテレインとなるのは 14 年前、平成 4 年度東日本大会の舞台となったテレインです。その時に使用されたマップは精度がイマイチで当時は散々だったようですが…。今回は GPS や OCAD といった当時には無かった技術を投入し、茨城の精鋭たちによる調査・作図となっています。（とは言っても、調査者は 1 次の段階でたった 6 人という厳しい現状でもあります…。）



ちなみに平成 4 年度のときのマップには地図名が記されていません。「平成 4 年度東日本オリエンテーリング大会」というのが一応の名称となっています。さあ、今回のマップ名はいったいどうなることでしょうか？まさかのかさま、平成 18 年度…。さてはて、どうしましょうか。



■ 広い会場はスプリント向き ■

会場なる笠間芸術の森公園はとてよく整備された芸術公園です。園内には美術館・イベント広場・野外音楽ステージなどがあり、起伏もあります。しかも大きさ的には 1:5000 にしたときに A4 横にちょうど収まるくらい。う～ん、これは是非ともスプリントの大会をここでやりたい！（東日本大会でも、個人レース後のお楽しみレースとしてスプリントコースを提供する予定です。こちらもお楽しみに。）



公園内のエリアには上のような不思議な人工特徴物が存在します。魔法使い達の森ということなので、これらを壊さないようにご注意ください。森の番犬が逃げ出したとの看板もありました。森を荒らすと怒って出てくるかもしれません。



さて、全体的に見ればテレインは大きく 3 つのエリアに分かれています。よく整備された会場周辺の公園エリア、急峻な山塊エリア、そして比高の小さい丘陵エリアです。それぞれのエリアに適した走り方、ナビゲーション、そしてその切り替えがポイントとなるでしょう。もちろん、1:15000 (21E と 21A のみ) でロングディスタンスなので、その種目に求められる能力、というのでも必要になるでしょう。

■ 演出も一味変えて？ ■

今回の演出はワタクシ宮城島が担当です。コンセプトは「会場にいて楽しめる大会」です。日頃から大会の放送は事務的過ぎてつまらないな—と思っているので、一味変えた演出ができれば…と企画しております。イメージとしては大会を通して 1 つのラジオ番組を作る、です。乞うご期待！

事前に web でも少しずつ展開していくので、こちらも要チェックです！

■ 芸者さんと粋な夜を ■

なんと笠間市には芸者さんが 40 人以上もいて、市内の旅館・料亭ではこの芸者さんたちをお座敷に呼んで楽しむことができます。（要予約）芸者さんの呼び方や玉代（料金）について詳しくは笠間旅館組合・笠間料亭組合にお問い合わせください。ウェブ上にもあります。

笠間市とその周辺には他にも伝統的な観光施設などがあります。前日に笠間の風情を堪能し、さらに日曜はオリエンテーリングも楽しむ、そんな粋なオリエンティアの一日はいかがでしょうか？

第 32 回東日本大会公式ウェブサイト
<http://o-east.arrow.jp/>

（宮城島俊太）